

ドローンを活用した新技術紹介

ドローンによる 巡視・点検の効率化



背景・目的

- 電力設備の支持物(鉄塔や電柱)や電線類の巡視・点検において、多大な人工を要しています。
- 台風など非常災害時には、倒木や土砂崩れなどで進入困難地域の状況確認に時間を要することがあります。
- 電力設備保全業務の効率化・高度化を目指します。

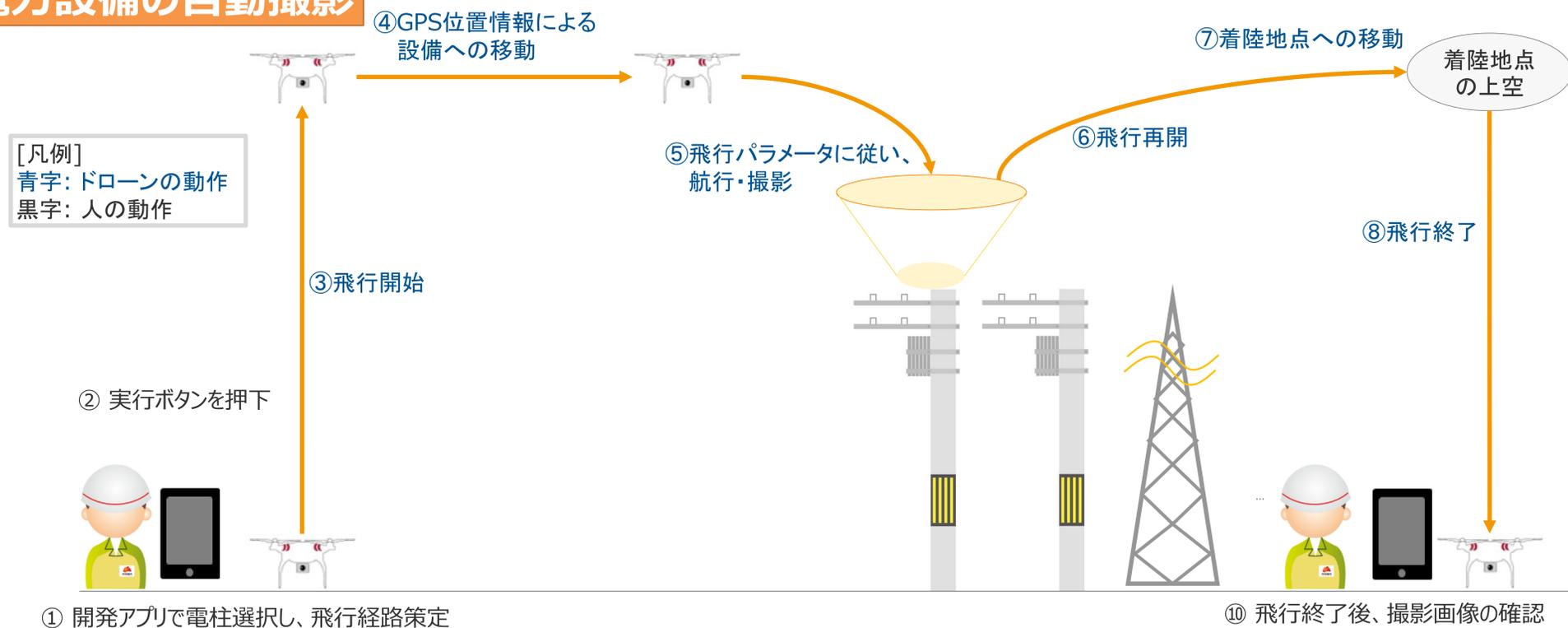
特長

- 民生用ドローンの活用により、安価な飛行制御アプリケーションを開発
- 高所作業が不要となり安全・安価・短時間な点検作業が実現
- 端末に入れるデータを変更することで、ダムなど他の設備に対応可能

用途

- 高所設置設備の安全かつ短時間での自動巡視・点検
- 人が現場に容易に接近できないケースでの自動巡視・点検
- 将来は、遠隔地からの指令による自動巡視・点検(目視外飛行)

電力設備の自動撮影



開発者の ひとこと

ドローンを活用した物流や測量、インフラ点検、災害対応などへの適用は急拡大しています。当社の課題を解決するため、これらの技術の活用に取り組んでいます。